

令和6年度 石岡市立杉並小学校グランドデザイン

本県の教育目標

- ・ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- ・しょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- ・郷土を愛し協力しあう心を育てる

学校教育目標

よりよい自分を求めて、健やかに生きる子の育成

学校経営目標

「児童、教師、保護者、地域が関わりあいながら、自ら考え、判断し、責任をもって行動することができる学校づくり」

～対話と学びがあり、さわやかで笑顔のあふれる児童の育成～

石岡市の基本目標

「ふるさとに学び
夢にはばたく
輝くひとづくりのまち」

基本施策

- 1 創意ある学校教育の推進
- 2 学校施設の整備・充実
- 3 生涯学習の推進
- 4 生涯スポーツの推進
- 5 文化・芸術の推進
- 6 青少年の健全育成
- 7 歴史・文化財の保存・活用

いばらき教育プラン 基本理念

『活力があり、県民が日本一
幸せな県』

学校教育が育成を目指す児童生徒の姿
協働 自律 自他の尊重

向上心

- ・難しいことに直面しても自分の可能性を信じ取り組むことができる (80%以上)
- ・失敗から学ぶことの価値を認識し、あきらめなくて挑戦することができる。 (85%以上)

共創

- ・他者の意見やアイデアを尊重し、自分の意見やアイデアを分かりやすく伝えようとする。 (90%以上)
- ・課題を解決するために、他者と協力しながら、解決策を生み出すことができる。 (80%以上)

自律

- ・自ら考え、判断し、責任をもって行動することができる。 (90%以上)
- ・自分自身の力を信じ、自己を成長させるための努力を続けることができる。 (85%以上)

- ・自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かすことのできる授業
- ・見通しをもたせ、粘り強く最後まで取り組むことができる授業の展開
- ・間違いや、失敗を生かした授業の展開

- ・周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業
- ・地域社会での体験活動や専門家との交流など、地域の素材を生かした授業
- ・学校における様々な機会や場面を、教師の学びとして位置づけ、日常的な校内研修の充実

- ・児童が安心して過ごすことのできる学級づくり、居場所づくり
- ・児童一人ひとりのニーズを理解した適切な支援
- ・児童が自分で考え選択し、決定する機会を意図的に設けた授業
- ・チャレンジしたことや学習の過程を大切に評価

<校内研修>

「よく聴き、よく考える児童の育成 ～叙述に基づいて読み取る力を育てる国語科指導の在り方～」

<学校運営協議会、学校支援応援団との連携>

- ・学校運営協議委員と学校運営や学校支援についての協議（熟議）を行う。
- ・「ふるさと学習」の講師や教科のサポートなど、地域人材、地域教材を活用する。
- ・児童が安全安心に生き生きと学べるための安全支援や環境支援の協力依頼を依頼する。

<保幼小中の連携>

- ・学びをつなげ子供を伸ばす教育を推進する。

<働き方改革>

- ・協働と働きがいを実感できる職場環境づくり (到達度 自分の教職員生活に満足している 80%以上)

杉並小学校が目指す児童の学びの姿

対話と学びがありさわやかで笑顔あふれる児童

他者と協力しながら学ぶ

体験・交流活動の充実

友達の意見を聞くと、
違った方法でもでき
そうだな。

実際にやってみると考
えていたことと違うな。

共創

私の考えは…。
なぜなら…。

コミュニケーション

上手いかわないか
ら、別の方法でも
挑戦してみよう！

約束やルールは
しっかりと守って
行動しよう。

粘り強く挑戦

責任をもった行動

向上心

自律

目標追求

自己決定

自分で立てた目標
を達成するために
頑張ろう。

自分の考えたこの
方法でやってみよう。

児童が安心して過ごすことのできる学級づくり